

ひかりっこストーリーを共に

(職員会議 園長資料 抜粋)

2023年6月28日

山岸 千賀子

1 保育実習生のご指導、ありがとうございました。

せんせいと子らから呼ばれ振り返り実習生は先生となる

木下玲奈(信州大学教育学部卒業生)

令和3年3月26日 皇居「松の間」 教会始め入選短歌

二人の実習生が毎日笑顔で元気に登園し、意欲的に実習に取り組んでくれました。年長の指導教官の先生方、ありがとうございました。日誌を見させていただくと、温かく細かくご指導いただきました。実習生と園長との何回かの懇談では、うれしかったことや先生方のご指導で学んだことを聞きました。園児とのかかわりが日を追うごとに深まっていく実感や体験、先生方の園児への人権的配慮を語ってくれたことが印象的でした。

今、実習に来ている実習生も、笑顔で元気に登園し、園児の姿や先生方のご指導から多くの事を学んでくれることと思います。よろしくお願いします。

2 外部から見た本園の良さ

本園に来てから、園に見学に来た方や、おひさま広場（0歳以上の未就園児と保護者の園体験）の皆さんと話をする機会が数多くあります。その中で、**本園の素晴らしい良さ**を実感することがたびたびあります。

そのひとつに「**毎日の保育の写真とコメントの配信**」があります。（配信したものを玄関左の壁に掲示してありますね。）

玄関の写真を見て、「これは何ですか？」と質問があるので、「これは、担任の先生方が、その日の保育の様子を写した写真にコメントを付けて、各家庭に配信をしているものです。」と答えます。すると、「そうなんですね。毎日の様子が分かるのですね。いいですね。」と感心していただきます。

見学に来た方の中には、「『ひかり園は、毎日写真やコメントがスマホに届いて、良いよ』と聞いたので見学にきました。」とおっしゃる方もいます。

先生方にやっけていただいている**保育の配信がいかに価値があるか**ということですが。

今後も、この体制を継続し、かつ有効に活用していきましょう。

・毎日の配信、月2回の園だより、月1回の保育部だより等を大切に継続していきましょう。

